



第175号

平成31年1月1日発行

発行所

(一社)東京都トラック協会大田支部

〒143-0006

東京都大田区平和島5-11-1

TEL 03-3766-3261

ホームページアドレス

http://www.ttaota.com/

年頭の挨拶



支部長

松原伸行

明けましておめでとございます。

皆様には明るく穏やかな新年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

昨年中は皆さまのご協力を頂き、様々な支部行事を円滑に運営する事が出来ました事、また五月三十日に行われました東ト協会長選挙に於きまして浅井隆会長を誕生させる事が出来ました事、誠にありがとうございます。浅井会長と共になお一層の会員重視の施策に取り組んで参ります。

今年の干支は己亥(つちのとい)という事で、「己」は土、「亥」は水性質を持つそうで、二つの相性が悪く「相克」と言い、順調に行かない、上が下を押さえつける。そんなことになるのだそうです。

前回六十年前の己亥(1959年)はと言

うと、岩戸景気の中にあり、皇太子殿下と美智子様のご結婚なされた年ですが、伊勢湾台風が発生や安保や、労働問題などデモなどが多かった年だそうです。六十年前に結婚された陛下が同じ己亥に退位されるのですね。

また、亥年は地方統一選挙と参議院選挙が同時に行われる年回りでもあるようです。

さて、昨年は支部主催の土曜日曜の運行管理者講習の開催や、管理者育成の為の講習会の開催など会員の利便を図るべく新たな施策を進めて参りました。

また、人手不足問題に関し、働き方改革、外国人雇用問題などを含め課題の洗い出し等を進めて参りました。

本年も合同面接会の開催や有効な募集媒体とのタイアップなどをはじめ、支部と弁護士、社会労務士との顧問契約により会員に気軽に法律相談や労務相談を受けて頂ける制度の構築なども進めて参ります。

本年も、関係官庁のご指導を仰ぎながら、業界の発展、会員各社の事業の繁栄の為、会員のサービスステーションとして会員重視の運営を行って参りますので、宜しくお願い申し上げます。

主な目次

- ◇ハンドル「災転じて福とする」には 2
- ◇歩行者の安全確保を最優先で事故を減らしましょう 蒲田警察署 3
- ◇大田労働基準監督署からのお知らせ 大田労基署 4
- ◇税の情報コーナー 大森税務署, 経済展望 商工中金 5・6
- ◇情報コーナー, 支部事業活動, 分会だより 7・8・11
- ◇らくがき, 女性部活動, 青年部活動 14・15・16



「災転じて福とする」には

平成三十年を表す漢字として「災」が発表され、被災地の傷も癒えぬまま年が明けたのですが皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

昨年は稀にみる自然災害の多い年でありましたが被害の大きさ全てを自然現象が起因とするものとして、責任転嫁を図り後は神頼みとしたところでありますが、それで神様に福と転じて貰えるのであれば先代が祈願を怠っていたので現代が罰を受けたという論法を成立させてしまいます。

被災地においても個々の事例を精査すると同じ場所でも受災のレベルが大きく違い、命の問題から建屋の倒壊回避、事業再開等偶然だけでは説明のつかない事前の準備が結果を招いているようです。

ここで数学的に災の対義語が福と仮定し、災いをマイナス領域、福をプラス領域とすると領域を転じる為の最適値は災いを限りなくゼロに近いマイナス領域で止める事に尽きる事は明白です。

しかしゼロに対して現在想定される自己

のマイナス値がどこに位置するのかが把握出来ていないと改善のしようがありませんね。

地政学上でのマイナス領域について個人では手の出せる部分には限りがあるでしょう、水没地区で水平避難が不可能なら垂直避難先の選定もしくは拠点の移動、家屋の防火対策や耐震強化、家財や什器備品の固定、等々のあらゆる手法を行使し自己の置かれたマイナス値を出来る限り減少させゼロに近づけておく努力で、福であるプラス領域への転換速度や効率の向上を図っておきたいものです。

発生時期の特定は出来ませんが、必ず起こりうる次の大災害を無事生き抜く事が平成三十年の災いを福に転じさせた事に繋がらないでしょうか。

そして我々物流業界は公共に求められている使命に対し何を何処まで応える事ができる体制であり、今後どうあるべきなのかを考え実行していくべきなのかを考えたい。

支部取扱許認可届出事案件数

平成三十年十月～十二月

◆平成三十年十月

- 一、許可関係 0件
- 二、事業報告(実績報告含む) 七件
- 三、届出事項の変更 九件
- 四、労基関係 0件
- 五、その他 0件

◆平成三十年十一月

- 一、許可関係 0件
- 二、事業報告(実績報告含む) 七件
- 三、届出事項の変更 六件
- 四、労基関係 0件
- 五、その他 0件

◆平成三十年十二月

- 一、許可関係 0件
- 二、事業報告(実績報告含む) 九件
- 三、届出事項の変更 八件
- 四、労基関係 一件
- 五、その他 0件

歩行者の安全確保を最優先で事故を減らしましょう



蒲田警察署交通課長 宮原利夫

新年あけましておめでとうございます。

東京都トラック協会大田支部の皆様には、平素から地域における交通安全活動をはじめ、警察行政の各般にわたり深いご理解とご協力を賜りまして、心から御礼申し上げます。

さて、昨年中の当署管内における重大交通事故では、一月に自転車に乗車した高齢者が乗用車と衝突して亡くなり、それ以降自転車に関係する重傷事故が連続的に発生しました。九月には直進する二輪車が右折トラックと衝突して二〇代の男性が亡くなり、下半期にかけ二輪車が関係する重傷事故が連続して発生するなど、死亡事故は管内の重大事故の特徴を表す残念な結果となってしまいました。また、十一月には、下校途中の小学校三年生が横断歩道を渡る際、左折する路線バスに右足を轢かれ重傷を負う痛ましい交通事故

も発生してしまいました。

蒲田警察署では、これら重大交通事故の発生を踏まえ、自転車・二輪車・トラック・子供・高齢者等を対象とした重点的な特別対策を実施すると共に、あらゆる交通事故の抑止対策を講じて来たところですが、本年も引き続き、悲惨な交通事故を一件でも減らせるよう署員一丸となり取り組んでまいります。

各種交通安全対策の中で、特に注目している一つに歩行者の安全確保があります。交通事故で歩行者が高い割合で犠牲になっていることはよく知られているところですが、信号機の無い横断歩道での歩行者優先意識の更なる徹底も重要であると考えています。一昨年末の新聞投稿やJAFによる調査では、信号機の無い横断歩道で「横断しよう」と立ち止まり、待っていても車は止まってくれない」という報道がありました。横断しようとする

歩行者がいる場合、止まってあげるのがルールであることは一般的に分っていることですが、それは交通違反であるということを再確認してもらいたいのです。運転中に横断歩道に接近する場合、横断しようとする歩行者が明らかにいない場合を除き、安全に停止できる速度まで減速する必要があり、実際に横断しようとする歩行者がいる場合は、手前で停止し、横断を妨害してはならないと道路交通法に明記されています。歩行者が安心して横断歩道を渡れるよう社会の機運を更に高めていければと考えています。

東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックス競技大会の開催まで、一年七か月と近づきましたが、大会関係者の円滑な輸送の確保のみならず、それぞれの事業活動への影響に關心を持たれていると思います。具体的な交通対策の内容については現在、検討を重ねていますが、交通総量をいかに抑制するかが大会を成功させる大きな「鍵」となると考えていますので、ご協力をお願いします。

最後になりますが、東京都トラック協会大田支部の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

「働き方」が変わります!!

2019年4月1日から
働き方改革関連法が順次施行されます

Point
1

施行：2019年4月1日～ ※中小企業は、2020年4月1日～

時間外労働の上限規制が導入されます！

時間外労働の上限について、月45時間、年360時間を原則とし、
臨時的な特別な事情がある場合でも年720時間、単月100時間未満（休日労働含む）、
複数月平均80時間（休日労働含む）を限度に設定する必要があります。

自動車運転の業務

改正法施行5年後に（2024年4月1日以降）上限規制を適用します。

（ただし、適用後の上限時間は、年960時間とし、将来的な一般則の適用については引き続き検討します。）

Point
2

施行：2019年4月1日～

年次有給休暇の確実な取得が必要です！

使用者は、10日以上の年次有給休暇が付与される全ての労働者に対し、
毎年5日、時季を指定して有給休暇を与える必要があります。

Point
3

施行：2020年4月1日～ ※中小企業は、2021年4月1日～

正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の 不合理な待遇差が禁止されます！

同一企業内において、
正規雇用労働者と非正規雇用労働者（パートタイム労働者、有期雇用労働者、派遣労働者）の間で、
基本給や賞与などの個々の待遇ごとに不合理な待遇差が禁止されます。

ご不明な点やご質問がございましたら、厚生労働省または事業場の所在地を管轄する都道府県労働局、労働基準監督署におたずねください。

- 問合せ先：厚生労働省 労働基準局 労働条件政策課 03-5253-1111（代表）
- 最寄りの都道府県労働局、労働基準監督署は以下の検索ワードまたはQRコードから参照できます。

検索ワード： 都道府県労働局 または 労働基準監督署

<http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaianai/roudoukyoku/>



税の情報コーナー

大森税務署

所得税及び復興特別所得税の 確定申告書は自分で作成してお早めに！

平成30年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は、平成31年2月18日(月)から平成31年3月15日(金)までです。還付申告は、平成31年2月15日(金)以前でも行えます。税務署の閉庁日(土・日曜・祝日等)は、税務署での相談及び申告書の受付は行っておりませんが、一部の税務署では、2月24日と3月3日に限り、日曜日でも確定申告の相談及び申告書の受付を行います。

なお、期限間近になりますと、税務署は大変混雑し、長時間お待ちいただくことが予想されます。申告書はご自分で作成して、できるだけお早めに提出してください。

- ◎ 大森税務署の確定申告書作成・提出会場は、平成31年2月18日(月)から平成31年3月15日(金)までの間、「池上会館 西館」になります。(土・日曜を除く。)
- ◎ 2月24日と3月3日の日曜日に限り、大田区の大森・雪谷・蒲田税務署は、合場で確定申告書の作成・提出会場を「蒲田税務署」に設置します。

納期限と振替納税の利用について

確定申告による所得税及び復興特別所得税の納期限は平成31年3月15日(金)です。申告書の提出後に、税務署から納付書の送付や納税通知等による納税のお知らせはありません。納付には便利な振替納税を是非ご利用ください。

なお、振替納税をご利用の場合の振替日は、平成31年4月22日(月)です。

※ 指定の金融機関口座から自動的に引き落とされますので、事前に残高をご確認ください。

※ 振替納税を利用するためには事前に申請が必要です。

※ 振替納税の場合には、領収証書は発行されませんのでご注意ください。

申告書の作成がスマホでも

平成31年(2019年)1月から国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォン等でも所得税の確定申告書をID・パスワード方式を利用してe-Taxで作成・送信することができるようになります。

※ 事前に税務署にて「ID・パスワード方式の届出完了通知」を取得する必要があります。

※ 提出方法が「書面」の方は作成した申告書データをご自宅のプリンタやコンビニ等のプリントサービス(有料)で印刷し、郵送等で提出してください。

作成コーナーの操作などに関するお問合せ

e-コクセイ

e-Tax・作成コーナーヘルプデスク 0570-01-5901 (全国一律市内通話料金)

月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日等及び12月29日～1月3日を除きます。)

受付時間は、時期により延長する場合がありますので、最新の情報をe-Taxホームページでご確認ください。

上記の電話番号がご利用できない場合等は、03-5638-5171をご利用ください。(通常の通話料金となります。)



国内景気に持ち直しの動き

商工中金 大森支店

(国内経済)

消費は持ち直しの動きとなっている。雇用は改善しており、賃金は増加基調にある。設備投資は増加基調となっている。

生産は自然災害による減少後、挽回生産による増加が見られる。

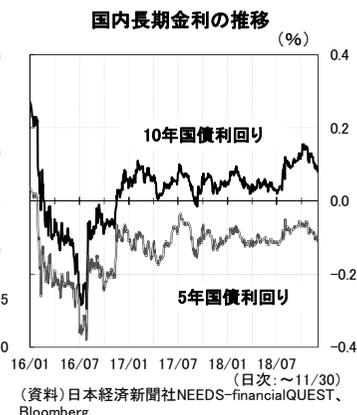
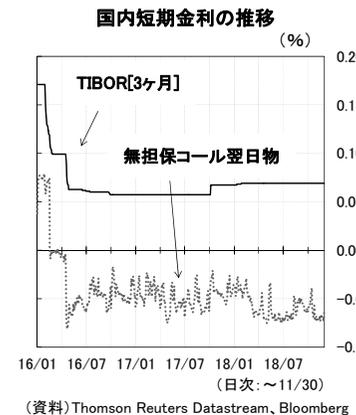
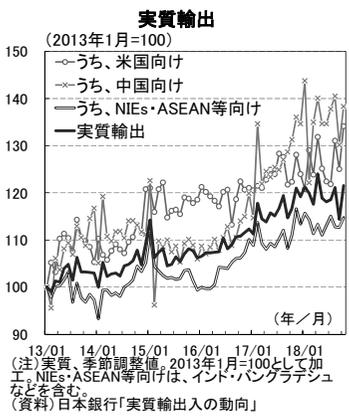
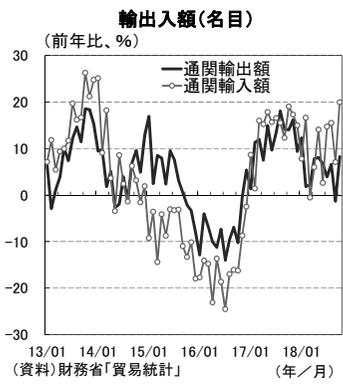
輸出は自然災害の悪影響が剥落し、足元で反動増が見られる。物価は前年比上昇が続く。

(為替及び金融環境)

為替については、ドル円が狭いレンジ内での推移であったものの、F R B 幹部の発言により F R B による利上げ打止め等が意識され一時ドル安に向かう展開もみられた。

長期金利は、F R B の利上げ打止めが意識され米長期金利が低下した流れを受けて、月末にかけてやや低下した。原油価格は米国

がイラン制裁の適用除外を認めたことで、制裁に伴う供給懸念が後退し下落している。



(まとめ)
最後に、日本経済は緩やかな拡大が続く一方、米中貿易摩擦等による先行き不透明感も広がる中で、経済展望について概観する一助になれば幸いです。また、御支部及び運送業界の今後ますますのご隆盛を祈念いたします。

「ご存知でしたか？」
 ～車輪脱落事故防止は
 正しい知識から～



日本自動車工業会のホームページを開くと、車両の点検や今回取り上げたタイヤの取扱等パンフレット、理解度テストまで無料でダウンロードできます。今回は特に多発している車輪脱落防止のためのポイントを紹介しします。大型車だけでなく小型車にも一部の車種は該当します。

大型車の
 車輪脱落を防ごう！
 合言葉は

おちない

徹底しよう！大型車の車輪脱落を防ぐ4つのルール

お きまりのトルクで
 きちんと締め付けて

規定のトルクで確実に締め付けを

締め付け方式には、球面座で締め付けるJIS方式、
 平面座で締め付けるISO方式があります。
 規定のトルクで確実に締め付けてください。

※ホイールナットの締め付け不足、締め忘れ防止のため、ナット締め付け
 作業時(終了後)、「規定の締め付けトルク」で確実に締め付けられたことを
 確認するよう、お願いします。

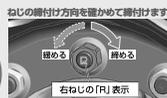


ち ゃんと増し締め
 交換後

50～100km走行後に、しっかり増し締めを

締め付け後は初期なじみによって
 ホイールナットの締め付け力が低下。
 50～100km走行後を目安に、
 増し締めしてください。

Mr.整備くん



JIS方式(球面座)ダブルタイヤの場合

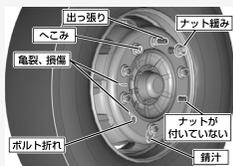


※この図は右側タイヤの場合です。

な っと見て
 ボルト触って
 さあ出発！

一日一回の日常点検を

運行前にホイールボルト、ナットを目で見てさわって点検
 してください。異常を発見したらすぐ整備工場へ。



い や待てよ？
 ボルトとナットは
 適正か？

ホイールに適合したボルト、ナットを

スチールホイール、アルミホイールの履き替えには、それぞれ
 適合するホイールボルト、ナットの使用が必要です。必ずご確認
 ください。

※JIS方式では、アルミホイール(スチール)用のホイールボルト、ナットで、スチールホイール
 (アルミ)は履かせません！ISO方式では、スチールホイール用ホイールボルトで、アルミホイールは
 履かせません！



詳しい情報は日本自動車工業会ホームページへ
<http://www.jama.or.jp/user/>

- 国土交通省 自動車点検整備推進協議会 大型車車輪脱落防止連絡会
- 日本自動車工業会 いすゞ自動車 日野自動車 三菱ふそうトラック・バス UDトラックス
- 全日本トラック協会 日本バス協会 全日本家用自動車協会 日本自動車整備振興会連合会
- 日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ施工協同組合連合会 日本自動車タイヤ協会
- 全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会 日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会
- 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会



支部事業活動

『おおたふれあいフェスタ二〇一八』

大田区最大とも言える祭典「おおたふれあいフェスタ二〇一八」が十一月三日・四日平和島競艇場内と隣接する公園で開催された。今年も二日間で三十一万人の来場者を記録した一大イベントである。

このイベントに今年も大田支部として大森警察署との協賛で交通安全啓蒙活動を実施した。当日は、大森警察署とJAFによる「白バイと記念撮影」及び時速5kmからの急ブレーキでの『シートベルトの効果体験』、「子供運転免許証発行プレゼント」コーナーを設置。また隣接して東京都から自転車用ヘルメットの展示、試着コーナーも設置。

我が支部としては、本部作成の業界の取組パネルの展示と四トントラックを会場に入れて「トラックの死角体験」を展開した。

十四時からは「交通安全教室」を開催。二〇〇名程集まった観衆を前に松原支部長の

挨拶からスタートし、当日会場に来て頂いた松原区長にも挨拶を頂き、大森警察署交通課、大森交通協会、蒲田交通安全協会、池上交通安全協会、田園調布交通安全協会、蒲田交通安全協会、大田区都市基盤整備部、(一社)東京都トラック協会、山崎専務理事 各位のご紹介をさせて頂いた。

その後大森警察署交通課草野巡査による自転車の交通安全クイズ、そして株ワーカーによる「スケアードストリート」が行われた。一時間にわたる交通安全教室を大森警察署交通課課長による総評で終演とし死角体験展示車両に積込んであった風船と交通安全グッズを配布して支部のトラックの日啓蒙活動として行ったイベントを終了した。



又、二日間の開

催期間中「水のエリア」では大田支部青年部主催による「献血活動・ドナー登録」と「運送屋さんのワークランド二〇一八」と題し私たちが普段行っている作業三つをスタンプラリー形式によるゲーム感覚で主に子供たちに体験して頂き、スタンプの数だけ「わたあめ」「ポップコーン」「ワッフル」と交換出来ると言うブースを出展した。

初日は二〇〇名、二日目は一五八〇名もの来場者を得て業界のアピールを行った、そして三種類の手作りのお菓子やゲームの運営、風船作りにまさに嬉しい悲鳴をあげた。青年部の催事にも婦人部や支部の方々のお手伝いは基よりブリヂストンタイヤ、日野自動車、いすゞ自動車各社からの応援も頂き大盛況のうち、無事に終了した。

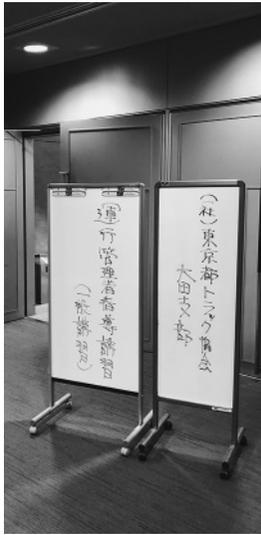


『大田支部主催

『運行管理者指導講習 一般講習』開催

十月十四日(日) 大田区産業プラザP I O においてトラストエージェンツ社(運行管理者講習の認定企業)の協力を得て実施した。この事業は、大田支部の独自としては、三回目の開催である。

次回は、五月二十五日(土) 大田区産業プラザP I Oにて計画している。改めて案内通知は致しますが、会場の関係から受講定員(八〇名)という制限がありますので早目の申込みをお願いします。



『支部会』開催

師走の八日(土) 第一ホテル東京シーフォートに於いて『支部会』が開催され、今年も菊

池総務委員長の司会で五十三名の出席者にて開催された。支部の各委員会ならびに女性部・青年部の活動状況、本部・支部の活動状況を支部会員の皆さまに報告し、さらに支部員の皆さま方からのご意見・ご要望や質疑応答の場を設け支部会員の為の支部活動に生かすための意見交換を行った。

松原支部長の挨拶の後、一時間に及ぶ報告・質疑応答の中で特に直前に国会で採決された新しい税金に関してや外国人労働者に関して強い要望がなされるなど支部としても毎年大切な場となっている。会議終了後は会場を移し、懇親会を大森分会谷口分会長の司会で幕を開け、再び松原支部長の開会挨拶の後、浅井隆(一社) 東京都トラック協会 会長より本部の状況なども踏まえてご挨拶を頂き、石黒和^{かろ}相談役の乾杯ののち六テーブルに分かれ終始なごやかな意見交換がなされました。

中締めは、蒲田分会 海原分会長より力強く締めて頂き閉



会となった。

今年は、会場都合で開催が十二月になってしまい出席が出来なかった会員多数いらっしゃったかと推察されます、来年はこの事も含み各種会合など更に活発な活動を計画しております。

是非、一つでも多くの活動にご出席頂きますようお願い致します。



※※ 業務日誌 ※※

11/1	陸災防（事業者大会）富山	12/9、10	池上分会（研修旅行）中止
11/3	広報・情報委員会（トラックの日 広報活動、スケアードストレイト）	12/11	青年部（幹事会）
11/3、4	青年部（OTA ふれあいフェスタ）	12/12	正副支部長会議
11/6	広報・情報委員会	12/13	東ト協（理事会・祝賀会）
11/6	運輸安全委員会	12/14	大森分会（街頭活動）湾岸警察署依頼（大田市場）
11/12	東ト協（広報情報委員会）	12/14	東ト協（広報・情報委員会）
11/14	正副支部長会議	12/14	広報・情報委員会
11/17	支部・青年部合同 OTA フェスタ反省会・慰労会	12/15	池上分会（役員慰労会）
11/19	東ト協 チャリティーゴルフ（狭山ゴルフクラブ）	12/17	東ト協（環境委員会）
11/21	労務厚生委員会（人材不足勉強会プロジェクト）	12/18	東ト協（第5回防災IP無線定期通信訓練）
11/26	東ト協（フェスタ実行プロジェクト）	12/18	東ト協（整備管理者選任後研修）
11/26	東ト協（運輸安全委員会）	12/19	大森分会（役員会議）
11/27	経営教育委員会 研修会「運送会社の管理者育成と安全教育について」	12/20	東ト協（支部長会）
11/28	大森分会（OGC）	12/21	東ト協（事務長連絡会議）
11/30	労務厚生委員会（人材不足勉強会プロジェクト）就職説明会 見学	1/9	正副支部長会議
12/1	女性部（幹事会）	1/12	女性部（新年会）
12/3	労務厚生委員会	1/15	東ト協（理事会）
12/4	東ト協（常任理事会）	1/15	東ト協（新年賀詞交歓会）
12/7	蒲田分会（忘年会）	1/17	東京商工会議所大田支部（賀詞交歓会）
12/8	支部 支部会	1/22	支部・城南運送事業協同組合 合同賀詞交歓会（H3 1年）
		1/22	東ト協 品川支部（賀詞交歓会）
		1/26	青年部（研修会・新年会）
		1/30	関東交通共済（新年会）

▼▼▼
支部報告

◎商号・組織および代表者変更 その他変更

▽変更月…六月

社名…(株)キョーエイコーポレーション

代表者…新||乙田武司 様

旧||岡崎彰彦 様

▽変更月…六月

社名…(有)大東運輸

代表者…新||齋藤隆一 様

旧||齋藤ミヨ 様

▽変更月…十一月

社名…芳誠流通(株)

代表者…新||佐藤正一 様

旧||後閑賢司 様

▽変更月…十月

社名…住吉運輸(株)

代表者…岸元克弥 様

FAX…〇三一六三〇三一六三七七

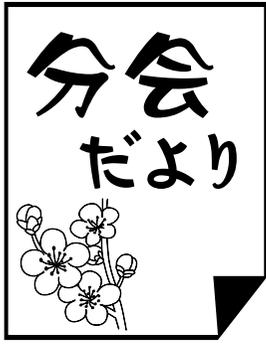




会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。平成最後のお正月はいかがでしたか？振り返ってみますと、平成元年の私は十六歳で高校二年生でした。大喪の礼で学校が休みになり、元号が昭和から平成に変わり、しばらく違和感があったのを覚えております。果たしてどんな元号に変わるのでしょうか？

昨年になされた働き方改革関連法により、時間外労働規制が厳しくなっています。そこで何かヒントが無いかと模索しています。

一つの例としてドイツの働き方が参考に



なるかなと思っております。日本人よりも二一％短い時間（日本より三三八時間短い）で働き、五六％（日本より二三ドル多い）も労働生産性が高く、社会保障サービスの水準も日本を大幅に上回っている。

ドイツでは長時間労働は評価されない：ワーク・ライフ・バランスを重視している人が多いので労働条件が悪いと優秀な人材は集まらないのである。休暇の取り方も日本とは違い誰もが有給休暇をとるのは当然の権利だと理解しているので、ねたまれる事もないし、やましい気持ちも全くない。さらに有給とは別に病休があり、これは有給休暇とは別とされている。有給休暇とは健康な状態で過ごすものであり病休とは異なるそうです。

企業文化、商売の慣習、人々の考え方が異なるので、今の日本に当てはめるのは難しいと思いますが、さらにドイツでは売る側と買う側がほぼ対等の立場にある為、顧客を満足させる為に長時間労働を行う事が無い。効率性が極めて重視され、サービスを行うコストと収益性を念頭に置き仕事をするので、時間と労力がかかり、見返りが少ない業務は初めから手をつけないのである。ここは運送業界でも参考にできるのではないかと思います。お客様が喜ぶからサービスをするのでなく、さらに収益も見込める事を念頭に置いて物を運ぶ。収益性が悪い仕事はやらない。無

理やお金もらえない高サービス⇨低運賃を脱却し、運送業界全体で考えを変えていかなければ働き方改革の流れに乗れないのではないかと思います。

さて、分会活動報告をさせていただきます。

◆十月二十三日「火曜日」

大田区嶺町出張所集会室に於いて、午後三時より七時まで分会主催の健康診断を実施。田園調布分会三十六名、他分会五十八名の受診が有りました。

◆十二月八日「土曜日」

第一ホテル東京シーフォート・グランカフェに於いて、支部会終了後に臨時役員会を行い新年会、春の運転者講習会等の開催日程について議事、決定を致しました。

旧年中は分会員の皆様には分会活動に多大なご理解とご協力を頂き誠に有難うございました。

引き続き本年も倍旧のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



新年あけましておめでとうございます。

分会員の皆様には日頃より分会活動にご協力を頂きありがとうございます。

季節は春夏秋冬を繰り返して巡るものですが、それでもそこには始まりと終わりがあります。季節感は薄れたとはいえず、日が暮れるのだけは確実に早くなってきました。三時を過ぎるともう日差しの気配が変わっていることに気がつきます。特にこのところの時のたつ早さといったら、「気がついたら」お正月だったという感じです。「今年こそは飛躍の年にするぞ」なんて思っていますが、正月三日もすると、見事に忘れてしまいます。松がとれて、会社が始まり日常の暮らしが再開されると、いつものように何となく続いていってしまいます。そうして、暮れになれば「来年は」と盛り上がり、お正月には「今年こそ」と決意する、決意してみる、そしてまたすぐに忘れる。季節と同じ様に繰り返えされる・・・恥ずかしながら。

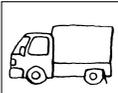
さて分会活動についての報告になりますが十一月三日OTAふれあいフェスタ・支部トラックの日・青年部の両イベントにお手伝い頂いた分会員の皆様お疲れ様でした。

十二月九日～十日に予定しておりました、池上分会研修・上諏訪方面一泊二日で山梨県立リニア見学センターを始め諏訪地方の郷土に触れ、上諏訪温泉で日頃の疲れを癒して頂き今後の活力になればと思っておりますが、残念ながら中止となってしまいました。楽しみにして下さった方々に於かれまはは大変申

し訳ございませんでした。

十二月十五に池上分会役員慰労会を東京芝とうふ屋うかいにて開催致しました。開会に小宮分会長より日頃より分会活動の協力に感謝を込められた挨拶に続き、ご来賓松原支部長の本部・支部概況と今後の展開について、お話しを頂き、小林会長の乾杯で日本庭園を眺めながら落ち着きのある雰囲気です。折々の食材と豆腐を使用した会席料理を堪能して親睦を深め情報交換し、島田理事の中締めで閉会となりました。

寒さも一段と厳しさを増してきます。体調に気を付けて、より良い一年を過ごして下さい。本年も宜しくお願い致します。



蒲田分会

賀正！「平成最後の」が四月迄あらゆる行事の題目前に付く事になるでしょうが、その正に初めで有ります。改めまして、新年明けましておめでとうございます。平成最後の新年を分会員の皆様におかれましては和やかな新年をお迎えの事と存じます。又、昨年は分会活動にご協力を頂き誠にありがとうございました。今年も引き続き分会活動及び支部行事にご参加頂きますよう心よりお願い致します。

す。

今年「働き方改革」による有給取得や新たな税制等で我が業界は昨年にも増し難問が待ち受けておりますが、「猪突猛進」と迄はいきませんが目標に向かって一致団結して立ち向かい運送業界を少しでも住みやすくしていきましょう！

さて、昨年十月以降の分会活動を報告致します。

一、「秋の健康診断」を産業プラザPIOにて十月六日十四時～（二九五名名受診）そして十月一七日水曜日一七時～（九五名名受診）と二回開催。

二、十二月七日金曜日一九時～横浜ロイヤルパークホテル「シリウス」において二一名出席にて忘年会開催。

忘年会会場は地上七〇階にある展望レストランで、ピアノの弾きかたりと横浜のみならずの異国情緒漂う華やかなクリスマスイルミネーションや飾り付けが東京では味わえない雰囲気です。出席者を魅了してくれました。

今年三月五日に産業プラザPIOに於いて「運転者講習会」の開催をかわきりに春の交通安全週間に伴う蒲田警察署管内への広報車活動。更に、春の健康診断を予定しております。特に従業員に対しての健康診断実施は労基・陸事ともに監査の際に厳しく見られま

す。実施状況や記録を（就業時間内で受診させているか否かまでチェックされます）整備しておきましょう。分会の総会は二年に一度です。今年も開催致しませんがその替わりに分会の皆様との情報交換・懇親の場を企画したいと役員会で順次決定しご報告致しますので今年も乞うご期待下さい。結びに、本年も分会員の皆様のご健勝を心より祈念致しております。

大森分会



新年あけましておめでとうございます。今年も、新年号へ変わり、新しい元号と共に皆様のご活躍を御祈念申し上げます。

十月以降の分会活動をご報告いたします。
十月三日、都南運送(株)

十月十一日、城南運送事業協同組合

十月二十七日、京浜島勤労者厚生会館

各会場に於いて、健康診断を実施しました。受診者総数三二四名でした。

十月二十一日(日)南茂原カントリークラブに於いて、第一〇五回OGC会を開催。

優勝 (有) 阜壮運輸 田中盛彦氏

準優勝 京浜運送(株)鈴木忠夫氏

三位 (有)塩田運送 塩田幸慶氏

十一月二十八日(水)太平洋クラブ成田コースに於いて、第百六回OGC会開催。

優勝 (有)菊正自動車 菊池正浩氏

準優勝 ピーエル商事(株) 高橋光一氏

三位 (有)論渡倶楽部 堂山勝弘氏

OGC会では、オープン参加も含め、大勢の方の参加をお待ちしておりますので、奮ってご参加下さい。

十二月十四日、大田市場正面に於いて、東京湾岸警察署ご指導の下、交通安全街頭活動を実施しました。市場から出庫して行く車両に対し、年末年始の事故防止の啓発を行いました。

十二月十九日、銀座アスターに於いて、分会役員会を開催。各議案について審議し、了承されました。

今後の予定は、一月二十九日、大森東急REIホテルに於いて、新年会を開催いたします。分会旅行も企画しておりますので、分会員皆様のご参加をよろしくお願い申し上げます。

慢性的な人手不足や労働条件など業界を取り巻く環境は厳しく、政治や経済は変化し、戸惑う時もあると思いますが、幸多き一年でありますよう御祈念申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成三十一年賀詞交歓会

大田支部・城南協組の合同による恒例の賀詞交歓会が左記のとおり開催されます。(別途)案内済

賀詞交歓会・陸運関係表彰受賞者への記念品贈呈式・新春合同懇親会を予定しております。

多数の方々のご参加を

お願い致します

日時 一月二十二日(火)

午後四時三〇分より受付

五時より開会

場所 羽田空港『ギャラクシーホール』

会費 一名につき一万円

謹んで新春ご挨拶を

申し上げます

昨年中は、支部だよりをご支援、ご協力を賜り、有難うございました。

本年も相変わらず、よろしくお願ひ申し上げます。

二〇一九年

編集委員長

加川 一江

編集委員一同

らくがき

車に乗っていると、いろいろな事が起こりすぎるぐらい起こりますが、皆さんは、走行中にフロントガラスが割れた事がありますか？ 私は運転歴三十数年のなかで、何度もあります。その都度、「車間を取らずに走っているから、飛び石をもらったのだらう」と云われました。

まだ昭和の頃ですが、天気も良く、ガラガラにすいた名神高速を都内へ向けて気分良く走らせていると、突然「ボン」と云う音とともに、視界が真っ白になりました。そして「バサッ」と割れたガラスが車内に崩れ落ちました。下半身や足元はガラスまみれになりましたが、この時は二度目の経験だったので、落ち着いて状況を判断し対応できませんでした。当時、前走車や対向車の無い状況でしたので原因は不明です。現地最寄のディーラに入庫し、修理してもらって帰社しましたが、それなりに高額な修理代

も掛り、当時の社長からもそれなりに小言を頂きました。車間距離の問題では無い事を言いわけしても、ドライブレコーダーの時代では無かったので、「ハイそうですね。」と不本意な気分でした事を覚えています。

原因不明と云えば、数年前の冬、夜の関越道上り線小千谷付近を走行中、やはり「ボン」と云う音とともに、今度は運転席ドアの窓ガラスが一瞬で砕け散ってまたも下半身がガラスまみれに。ドライブレコーダーは付いていたものの、夜だし、雨だし、運転席の窓だし、いったい何だったんだと云う感じ。窓ガラスが無い状態だったのでPAで休憩と云うわけにもいかず、がんばって帰社しましたが、ものすごく寒かったですね。運転席の窓ですよ、あの時はビックリしました。

一方、原因の判かるガラス割れも有りました。この時も関越道上り線で、関越トンネルを出てすぐの所でした。車間を開けて仲間のトラックに追従していると、バスに

追い越されました。バスの屋根には雪が載っており、いやな予感がしたとたん、固くなって砕けた雪が、バラバラとこちらへ向って飛んで来ました。直撃を受けたフロントガラスには大きなヒビが入りました。追っかけて行って止めたろかと思いましたが、証拠も無く諦めました。ライオンの絵が入った西武系のバスでした。ドライブレコーダーの時代で無かったので仕方ありません。あっ、「追かけて行って止める」と云っても、東名あたり事件の様な事では無く、休憩するであろうPAまで附いて行って、お話しをする事ですよ。誤解の無い様、お願いします。

毎年冬になると、屋根に雪を載せた車を見るたびにこの事を思い出します。箱車やバス等は、雪を降ろす作業そのものが危険で大変でしょうが、周囲の安全の為にも是非、雪を降ろしてから走行する様、お願いしたいものです。

この冬も皆様ご安全に。

活動報告 女性部

亥年 あけまして

おめでとー

ございます

会員の皆様におかれまして輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

日頃は、女性部に一方ならぬご理解と、お力添えを賜り厚く感謝いたしております。

さて、平成三十年度女性部活動報告いたします。

七月三日（火）池上警察交通安全協会さんと共に、警視庁警察学校卒業式見学、卒業生は志し強く各々の配置された警察署へと迎えられて行きました。

九月二十一日（金）から三十日（日）秋の全国交通安全運動に向け大田区内五警察署への生花贈呈で胡蝶蘭をお届けいたしました。又、各署々長様、交通課長様と「東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック競技大会における交通対策」をテーマに意見交換を致しました。

同行いただきました松原支部長様、各分会長の皆様、有難うございました。

十月十三日（土）バス研修見学会を実施致しました。

晴天に恵まれ、最初に相模原市にある人気のオギノパン工場へ出発しました。

給食パンの製造卸業から始まり、今では人気の揚げパン用のコッペパン、あんぱんなど沢山の種類のパンを製造していて、荻野社長自ら製造工程の説明をして頂きました。又、工場直売店では熱々の揚げパンを食べることができました。

続いて、日野自動車二十一世紀センター（八王子市）日本の自動車産業の歩みの説明を受け、現在の営業用トラックの運転台に座る体験、そして東京消防庁都民防災教育センターへと進み、防災館では燃えさかる火災映像に向けて実物の消火器を持って消火する訓練体験をしました。今まで使い方が分からず不安に思っていた方が多く、とてもいい経験をしました。又、震災に対する備えや心構えの説明等があり、子供も楽しみながら学習できる施設になっていました。

最後に都内唯一の道の駅「八王子滝山」に立ち寄り、流通見学や地元農家の生産した新鮮な農産物や畜産物などそれぞれショッピングなどし、有意義な楽しい研修見学会もすべての予定を終了し帰路につきました。

これからも皆様に興味、魅力のある研修、

見学会を企画して大勢の方たちに参加していただきたいと思っております。

現在、支部女性部は、東京都トラック協会で会員数が一番多い支部になりましたが、新たな女性部員を広く募集しています。又、女性部に対しての希望とかご意見がございましたら、是非、支部の方へご連絡頂ければ大変嬉しく思います。

十一月三日、四日開催の大田フェスタ（青年部）への協力。

本部活動は、九月二十二日、二十三日代々木に於いて、トラックフェスタで女性部ブースを設け東北支援「南三陸ミシン工房」の製作商品の販売実施、一泊二日の研修会がありました。

本部・支部の行事に多くの方々の参加をお願い致します。

支部会員の皆様にとりまして、平穏な良き年であります様お祈り申し上げます。



活動報告
青年部

新年あけまして

おめでどう

ございます



日頃より青年部活動にご理解、ご協力頂き誠に有難うございます。

昨年は、あおり運転が問題になり、乗用車のドライブレコーダー装着率が増えたようです。

我々トラックは、少し近づいただけでも威圧感があるのでさらに気を付けたいものです。

さて、青年部では十月十三日・十四日・二十一日の三日間、並びに興運(有)敷地内において「小型移動式クレーン技能講習会」を開催致しました。

今回の参加者は六名で、受講者全員が学科・実技ともに無事合格しました。

今回は移動式クレーンでしたが、毎年フォークリフト・玉掛け等の技能講習を行っておりますので是非ご活用下さい。

十一月三日・四日の二日間、平和島競艇場一帯で大田ふれあいフェスタ2018が開催されました。

青年部は「水のエリア」に於いて『運送屋さんのワークランド2018』と題し、コイン落とし・荷積・荷揚げ道具体験・ワッフル・ポップコーン・わた菓子・風船配布ブースを

出店しました。

二日間で延べ人数二千七百八十三名もの来場がありました。

また、第十三回夢を運ぶ未来のトラック絵画コンクールには六十二枚の応募があり、三日には松原大田区長など御出席のなか表彰式が執り行われました。

同日、太陽のエリアに於いては献血・骨髓バンクドナー登録も行いました。

献血者五十名、骨髓バンクドナー登録者六名と大勢の方のご協力を得ることが出来ました。

尚、フェスタを開催するにあたり、女性部・ディーラー・支部会員・青年部家族の方々には御協力頂き大変感謝しております。

【青年部・今後の活動予定】

一月二十六日(土) プラザアペアに於いて新年研修会を開催。

二月十六日(土)・十七日(日) に研修旅行を予定。

三月九日(土) 港・品川・大田による三支部交流会を開催予定。

本年も青年部を宜しくお願い致します。